

# お知らせ

令和 7 年 5 月 8 日

社会医療法人厚生会 中部脳リハビリテーション病院

病院長 篠田 淳

中部脳リハビリテーション病院では下記の要領で臨床研究を予定しています。

**研究題名** FDG PET を用いたグリオーマの組織型鑑別と腫瘍進展様式の検討

**目的** グリオーマにおいて、FDG PET の集積パターンの違いを明らかにし、グリオーマの鑑別診断や、腫瘍進展様式・浸潤範囲・周囲正常脳への影響を検討する。

**対象** 2012 年 1 月 1 日から 2025 年 4 月末の間に中部療護センターで PET および MRI を実施した脳腫瘍患者の皆様。

**方法** 2012 年 1 月から 2025 年 4 月末までの間に中部療護センターで PET および MRI を実施した脳腫瘍の症例を対象とする。FDG PET と病理診断結果、MRI やメチオニン PET 所見との関係を検討する。

**人権擁護** ヘルシンキ宣言に従い、被験者のプライバシーを尊重し、画像データは連結不可能匿名化の上保存し、被験者が特定できないように特別の配慮を行います。

**研究代表者** 今井直哉（中部脳リハビリテーション病院・中部療護センター 脳神経外科）

中部脳リハビリテーション病院では患者様より得られた検査データを研究に使用することがある旨、院内に掲示しています。院内に保管してあるこれらの患者データを使用する研究を行う場合には、その都度、具体的な研究の概略を示し改めて研究に関わる患者データ使用に関するお知らせを行うことにしています。本研究(上記)では 2012 年 1 月 1 日から 2025 年 4 月末に中部療護センターで PET および MRI を実施された脳腫瘍患者の皆様のデータを使用致します。

この件につきまして疑義がございましたら令和 7 年 8 月 31 日までに下記までお申し出ください。

社会医療法人厚生会 中部脳リハビリテーション病院

事務長 坂下 重吾